



● 2月4日にも町内の小規模小学校の児童や小田高校生のスキー体験活動が行われ、7人の会員が指導に当たりました。中央が谷本嘉伸会長

# 住人十色

## スキーと山を愛してやまない「溪流会」の皆さん

全国各地で豪雪に見舞われたこの冬。町内のソルファオダスキーゲレンデは、連日大勢の来場者でにぎわいをみせています。学校行事や自治会活動などで多くの子どもたちが訪れる同スキー場。その際にインストラクターとして活躍しているのが「溪流会」(谷本嘉伸よしのぶ会長、会員45人)の皆さんです。

同会は昭和39年、旧小田町役場の職員を中心に結成。当時は町営だった小田スキー場を支援するとともに、登山や自然観察活動などを行っていました。スキー場が民間化されてからは、独立した組織として会員の技術向上を図りながら、スキーの普及を目指して子どもたちの指導や育成に務めています。

全国から指導者が集まる「スキー大学」に積極的に参加し技術を磨くなど、熱意ある活動が続いている谷本会長は、「町内にせっかくスキー場があるのだから、ぜひ経験してその楽しさを味わってほしい」と呼びかけていました。

### 編集幸記

元五輪金メダリストの高橋尚子さんの活動を通じて、めいが成長して履けなくなった靴をアフリカの貧しい子どもたちへ贈りました。はだだどけいで命を落とすこともあるそうで、ささやかな環境保全と経済支援ができたかなと思います。(光)  
県内広報担当者の研修会がありました。「いい広報紙をつくりたい」と同じ思いを抱えて悩む仲間たちと出会えて、私も一緒に頑張っていこうという元気をもらいました。頑張ろっね!(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の  
フリーダイヤル  
☎0120(44)2130

